4月 クラスだより

平成29年4月11日
育みの家カンガルー

ちゅーりっぷぐみ・・・

〇保育目標

・新しい環境に慣れて、安心して生活する
・好きな遊びを見つけて、保育者や友達と楽しむ。

〇子ども達の姿

たんぽぽ組から憧れのちゅーりっぷ組へと進級した子どもたちは、
今まで憧れていた「いただきます」や「ごちそうさま」のご挨拶も、より一層はりきって、いきいきと取り組んでいます。

〇これからの保育

前年度の担任の先生方とのチームワークを大切にしながら、子ども達が新しい保育者や環境に慣れて、散歩や戸外遊び等を通し、解放感を味わいつつ、のびのびと体を動かす中で、「先生や、お友達と一緒に過ごすことが楽しいな」と感じとれる時間をたくさん作っていければと思います。さらに、子ども達とのふれあいを通して、子ども達が安心して毎日を過ごせることにより、信頼関係をじっくりと作り上げていきたいと思っています。　　馬場

たんぽぽぐみ・・・

〇保育目標

・一人ひとりの生活リズムに応じて、無理なく園の生活に慣れていけるようにする。
・一人ひとりの不安や甘えを受け止め、安心して過ごせるようにする。
・好きなあそびを保育者と一緒に楽しむ。

〇子ども達の姿

今年度たんぽぽ組さんは、4月から、みみちゃんと一緒に新しくスタートしました「たんぽぽ組のお友達～！」と声をかけられると、恥ずかしそうに手をあげて返事をする姿や、にっこり笑って手を振って応え「ここだよ～。」とアピールする姿が見られています。新しいお友達は、園の中を探検しながら、楽しいこと探しの真っ最中で、進級したお友達は、新しいお友達が加わり、また一つ成長したように思えます。

〇これからの保育

子ども達の個々の育ちを大切にして、ひとつひとつの活動を丁寧に取り汲み、毎日を安心して過ごしながらも、子ども達の探求心を十分に満たしていけるような保育を進めていきたいと思っています。
職員の同士のチームワークはもちろんのこと、子ども達を取り巻くみんなさんで心を合わせてともに学びながら取り組んでいきたいと思っています。　　小川

すみれぐみ・・・

〇保育目標

・新しい環境に慣れ、安心して過ごす
・一人ひとりのリズムで機嫌よく過ごす

〇子ども達の姿

まだな自分の見慣れた風景ではない感じがわかり、つかまり立ちで周りをキョロキョロ見渡したり、畳の部屋へ行ってみたり、真ん中のお部屋に行ってみたりと色々なところへ探検に行っています。でも、自分の好きなおもちゃを見つけると、お母さんと一緒に遊んだり私たちと遊んだりする姿も見られました。
朝の会では、お名前を呼ばれると笑顔で振り返り、私たちと一緒に「はーい」と手を挙げていました。

〇これからの保育　　こんなクラスにしたいです！

様々なものに触れたり、体験したりしながら毎日楽しく、笑顔の溢れるクラスにしていきたいと思っています。
それぞれの育ちを大切に、子ども達の言葉にならない思いに気持ちを寄せてひとつひとつ丁寧に子ども達をやさしく包み込んであたたかい保育にしたいと思っています。　　鈴木